平成 29 年度 みつばちカフェ 報告書 (井戸端会議・地域福祉座談会)

~たすけあいって必要?~

ひたちなか市社会福祉課 ひたちなか市社会福祉協議会

目 次

開催趣旨・・・・・・・・・・1~。シ

各地区開催状況一覧・・・・・・2~゚ージ

みつばちカフェ実施フロー・・・・3ページ

結果報告・・・・・・・・・4~29 ページ

全地区まとめ

······ 4~6ページ

各地区まとめ

······6~29 ページ

アンケートまとめ・・・・・30~40~ジ

総括・・・・・・・・・・41 ページ

開催趣旨

みつばちカフェは地域住民が主体となり福祉活動を進めていく上で、地域における福祉の問題点や課題を掘り下げ、高齢者・障がい者・子育て世代の方々など、それぞれの立場から地域福祉について意見交換できる場として市社会福祉課と市社会福祉協議会が共同で開催しています。

今年度は『たすけあいって必要?』というテーマで「地域に今 ある助け合い活動」と「これからあったほうが良いたすけあい活動」をについて考え、住民それぞれができるたすけあいについて 話し合っていただきました。



各地区開催状況一覧

	地区	開催日時	会場	参加者 状況(人)
佐 1日	1 1	平成29年11月23日(木)	1中地区コミセン	40
第1回	1中	13:30~15:30	集会室(2F)	40
答り回	上 自	平成29年12月3日(日)	大島コミセン	0.5
第2回	大島	13:30~15:30	研修室(1F)	35
第3回	2中	平成29年12月10日(日)	市毛コミセン	40
第3凹 	4 中	13:30~15:30	集会室(1F)	40
答 4回	平磯•磯崎	平成29年12月17日(日)	平磯コミセン	24
第4回	阿字ヶ浦	13:30~15:30	学習室1,2(1F)	2 4
第5回	佐野	平成29年12月23日(土)	佐野コミセン	41
舟9四	任野	13:30~15:30	大会議室(1F)	41
第6回	那珂湊	平成30年1月13日(土)	那珂湊コミセン	42
第 0凹	加刊侯	13:30~15:30	大ホール(1F)	42
第7回	前渡	平成30年1月14日(日)	前渡コミセン	20
- 第1凹 	(3中学区)	13:30~15:30	大会議室(2F)	20
第8回	田彦	平成30年1月21日(日)	田彦コミセン	18
사이다 기	山 炒	13:30~15:30	集会室1,2,3(1F)	10

8 中学区合計 260人

みつばちカフェ実施フロー

ラウンド1

「地域でのたすけあい」って、 どんなものがあるのだろう? テーマでグループごとに話し合いを行う。

話し合って出た内容を付箋に 記入し模造紙に貼り出す。 (1グループ3~5個)



ラウンド2

<u>地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?</u>のテーマでグループごとに話し合いを行う。

話し合って出た内容を付箋に 記入し模造紙に貼り出す。



ラウンド3

<u>あなたが、これから無理なくできそうな「たすけあい」って?</u>のテーマでグループごとに話し合いを行う。

話し合いの後に自分ができそ うなことを紙に書き込み,カプ セルに詰めて壺に入れる。

(1人1枚)



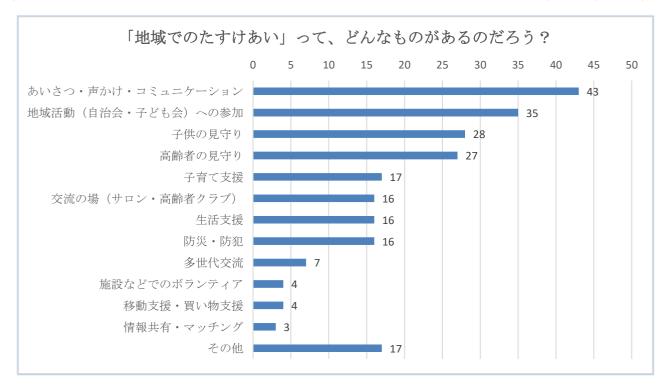
- ・ファシリテーター (話し合いの手助け役) が全体進行を担当
- ・1グループ4~5人で話し合いを行う
- ・付箋への記入は1付箋に1個の内容
- ・付箋が貼られた模造紙は、次の地区へとリレーしていく

全地区 まとめ

|第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

■第1ラウンドで話し合った内容を以下のとおりに分類し、集計を行った。

内容	件数	割合
あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること	43	18%
地域活動(自治会・子ども会など)に関すること	35	15%
子供の見守りに関すること	28	12%
高齢者の見守りに関すること	27	12%
子育て支援に関すること	17	7%
交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること	16	7%
高齢者等の生活支援に関すること	16	7%
防災や防犯に関すること	16	7%
多世代での交流に関すること	7	3%
施設などでのボランティアに関すること	4	2%
移動支援や買い物支援に関すること	4	2%
情報の共有やマッチングに関すること	3	1%
その他	17	7%
合計	233	100%



第1ラウンドの結果を見ると現在行われている「地域でのたすけあい」は「あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること」が43件と最も多く、「地域活動(自治会・子ども会など)に関すること」が35件、「子供の見守りに関すること」が27件と続いている。

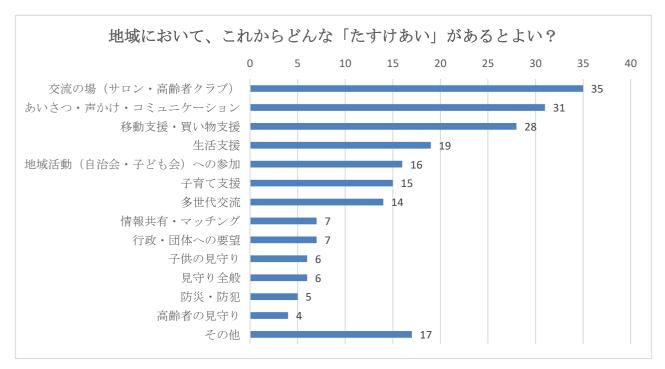
特に見守りに関しては高齢者と子供を合わせると55件になり、地域での助け合いの中でも大きな割合を占めていることが分かる。この理由としては、見守り活動には普段の近所づきあいの延長のような内容も含まれており、負担感が少なく、地域全体で実施されていることが理由であると考えられる。

次に「子育て支援に関すること」「交流の場に関すること」「高齢者等の生活支援に関すること」「防災や防犯に関すること」がほぼ同数となっている。これらの内容は中心となって活動する方に負担がかかるため、数がやや少なくなっているものと考えられるが、市内多くの地区で行われており重要な助け合いであると考えられる。

|第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

■第2ラウンドで話し合った内容を以下のとおりに分類し、集計を行った。

内容	件数	割合
交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること	35	17%
あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること	31	15%
移動支援や買い物支援に関すること	28	13%
高齢者等の生活支援に関すること	19	9%
地域活動(自治会・子ども会など)に関すること	16	8%
子育て支援に関すること	15	7%
多世代での交流に関すること	14	7%
情報の共有やマッチングに関すること	7	3%
行政・団体への要望	7	3%
子供の見守りに関すること	6	3%
見守り全般に関すること	6	3%
防災や防犯に関すること	5	2%
高齢者の見守りに関すること	4	2%
その他	17	8%
合計	210	100%



第2ラウンドの結果を見るとこれからあったほうが良い「たすけあい」は「交流の場に関すること」が35件と最も多く、「あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること」が31件、「移動支援や買い物支援に関すること」が28件、「高齢者等の生活支援に関すること」が19件と続いている。

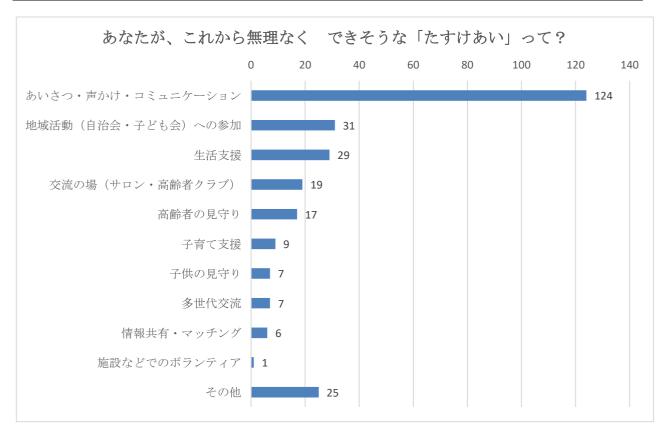
特に交流の場については「多世代での交流に関すること」も含めると49件になり、地域で交流できる場が非常に多く求められていることが見て取れる。

また、移動・買い物支援の内容が高齢者向けのものが多かったため、「移動支援や買い物支援に関すること」と「高齢者等の生活支援に関すること」2つを高齢者向けの支援と考えると高齢者向けの支援は合計で47件になる。地域の高齢化率の増大や高齢者の免許返納などによる移動手段の減少といった状況から、地域における高齢者支援のニーズが高まっているものと考えられる。

第3ラウンド:あなたが、これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■第3ラウンドで話し合った内容を以下のとおりに分類し、集計を行った。

内容	件数	割合
あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること	124	45%
地域活動(自治会・子ども会など)に関すること	31	11%
高齢者等の生活支援に関すること	29	11%
交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること	19	7%
高齢者の見守りに関すること	17	6%
子育て支援に関すること	9	3%
子供の見守りに関すること	7	3%
多世代での交流に関すること	7	3%
情報の共有やマッチングに関すること	6	2%
施設などでのボランティアに関すること	1	0%
その他	25	9%
合計	275	100%



第2ラウンドの結果を見るとこれから無理なくできそうな「たすけあい」は「あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること」が124件と圧倒的多数を占めており、「地域活動(自治会・子ども会など)に関すること」が31件、「高齢者等の生活支援に関すること」が29件と続いている。

「あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること」の件数が多かった理由としては地域でのたすけあいを考えるうえでご近所でのコミュニケーションというものが必要不可欠なためだと考えられる。ご近所の人達とコミュニケーションをとって困りごとを知ることが地域でのたすけあいを作っていく上では重要なのだと思われる。また、その他の地域活動に比べるとすぐにでもできる内容であり、個人にかかる負担も少ないため多くの人があげた内容だと考えられる。

「地域活動(自治会・子ども会など)に関すること」同じ理由で数が多くなったものと考えられる。

1中地区

「第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

■ 高齢者の見守りに関すること

- 高齢者の方の見守り活動
- 小地域ネットワークでの見守り
- ひとり暮らしの方の話し相手をする
- お年寄りへの声かけ
- ひとり暮らしのお年寄りへの声かけ

■子供の見守りに関すること

- 下校時の見守り
- ・登下校の際の見守り隊のパトロール
- 登下校時に見守る
- 高齢者に立哨の役目を手伝ってもらうことが高齢者も元気になる

■ <u>地域活動(自治会・子ども会など)に関す</u>ること

- 有志による地域のお祭りのボランティア
- ・施設・地域のお祭りのお手伝い
- 子ども会

■あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること

- 近所の子供への声かけ、あいさつ
- あいさつをする
- 困ったことを相談する
- 高校生と幼稚園生とのあいさつ運動
- 日頃の声かけ合いをする
- 外国人への声かけ
- 買い物を通じて交流(地域の人との関わるキッカケ)
- あいさつをする
- ・ 声掛けを続けよう
- あいさつをする

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- サロンでの交流の場
- ・ 高齢者クラブ (楽しみと健康の提供)

■ 多世代での交流に関すること

・ 多世代交流をしたい!

■ 高齢者等の生活支援に関すること

- ・学生による高齢者支援(元気アップ体操)
- ・ひとり暮らしの方の資源回収のお手伝い

■情報の共有やマッチングに関すること

情報を交換する

■施設などでのボランティアに関すること

グループホームのお掃除を手伝う!

- <u>防災や防犯に関すること</u> ・防犯パトロール見守り (安心)
 - (防犯パトロール)町内を回りながら男のおしゃべり

■その他

- はんどちゃん!手をさしのべる
- ・ 貧困児童への食事サービス

|第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 負担のない地域活動
- 子どもの助け合いへの参加

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u> ・ 先ず話し合い 作業

- ・先ず話し合い
- 何気に声をかけられる関係
- 普段の声かけができる環境づくり
- ・ 声をかける (明るくネ!!)

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- ・子供と高齢者がふれあえる場所。気軽に利用できる施設・駄菓子屋的な人が集まる場があると良い
- 下校後の子供が安心して過ごせる場所
- 年の近い人同士の交流の場→子ども同士でも中高生と小学校低学年の子どもたちの交流
- ・ 若い人が参加したい場

■多世代での交流に関すること

- 多種世代と交流したい
- 子供~高齢者世代交流を深くしたい
- 下校後の親不在の子ども達と地域高齢者で交流が持てる場の確保が出来たらなー
- 多世代交流

■ 高齢者等の生活支援に関すること

- ・ゴミ出しや買い物が大変になったら助けてほしい
- ・ 高齢者への配食サービス (声かけにもなる)
- 子ども世代に高齢者のゴミ出しの手伝いをお願いする「多世代交流」
- 高齢者のゴミ出し
- ・高齢者ゴミ出し
- ・近所の方の(手)助け合い!

■移動支援や買い物支援に関すること

- お助け隊(買い物・病院)
- 免許証を返納した方への補助等々
- 高齢者向けの宅配販売の説明を!
- あおぞらバスの本数を増やすたすけ合い

■情報の共有やマッチングに関すること

もっと活動のPRを!!

■ その他

不要なものを交換する

|第3ラウンド:あなたが、これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- できるだけ行事に参加し、地域の人とのコミュニケーションをとっていきたい。
- 自分からちょっとしたコミュニケーションをしていく!!そして,ちょっとした助け合いをし ていく!!
- ・日頃の声掛け(あいさつ)
- 知らない人にも声掛け(あいさつ)する
- 常にあいさつを大きな声でする
- 地域の方々へまずは自分から声掛けをしてみる
- 声掛けで交流する

- ・ 近所の方とあいさつする
- 色々な話し合いをすること
- 道路であった方々にあいさつをする(独り暮らしの方には「元気?」)
- まずはあいさつから始める
- 地域の人にもう少し勇気を出して声掛けをしてみようと思う
- (見て見ぬフリをしないでまずはあいさつから) 声をかけてみる
- ・ 近所の方や地域の方々への声掛け(あいさつを積極的に行う)
- 地域の方に朝昼夜とあいさつをする
- 子どもへの声掛け
- 近所と仲良くする
- 積極的なあいさつを心掛ける(交流をしたい)
- 積極的に話をする
- 多世代高齢者障がい者が交流できる様に窓口を探して声掛けをしていく

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- ゴミ集積所の後片付けを行います(毎週水,土)
- ・自治会のイベントへの参加
- ・ 地域の集まりに参加することでつながりができる→助け合いへの一歩
- 地域に関わる努力をする(忙しくても)
- 地域活動に参加(ボランティア等)
- 自治会行事や地域の活動に積極的に参加する
- ・先日、介護予防の体操の指導を受けてきましたが自分自身とても体が楽になってこういうこと が地域の自治会館などで定期的にやれるようになれば良いと思う
- ・今回の集まりなどに参加してみる

■ 高齢者の見守りに関すること

- ・ 近所の高齢者の方の見守り、買い物、ゴミ出しなどの手伝いをする
- ・昼間1人の人の家に行き、世間話をする。・独り暮らしの人への訪問(淋しい思いのお話を聞いてあげたい)
- 高齢者の家を1人1人まわる

■ 子供の見守りに関すること

• 小学校の登下校の見守り、あいさつの参加をしたい

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- 今しているサロンを継続して、お互いのたすけあいを考える
- ・子ども連れの方を見かけたら子育てサロン(ボランティアしている)へお誘いの声かけをする
- ・声掛けあいさつ高齢者のふれあいサロンの開催⇒(希望)多世代へと発展したい(縦社会から 横社会へと)

■ 多世代での交流に関すること

• 子どもと高齢者が結びつく活動を考える

■ <u>高齢者等の生活支援に関すること</u>

- ・近所の高齢者や障がい者の方のゴミ出しのお手伝い
- 買い物などに困っている高齢者がいたら自分が分かる程度で通信販売の方法、需要などを教え ていきたい
- 新聞回収や植木の手入れなどを進んでやる
- ゴミ出しの手伝い
- 近所の独り暮らしの方のゴミ出しをする

■施設などでのボランティアに関すること

・老人ホームで一緒に歌を歌いたい

■ その他

- 自分の友達や周囲の人を巻き込んで「たすけあい」を考えて実行していく
- 自分に出来ることはタイミングの合った協力と参加(自由に出来ること)

2中地区 まとめ

|第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

■ 髙齢者の見守りに関すること

- ・ 一人暮らしの見守り
- ・認知症普段通りのお付き合い
- 一人暮らし高齢者の確認
- ・見守り (一人暮らし)
- 一人暮らし高齢者対策
- 一人暮らしの見守りをする
- 高齢者の見守り
- 要援護者の安否確認

■子供の見守りに関すること

- 児童の登下校時の見守り
- 見守り (子供)
- ・ 登下校の見守り
- 児童の登下校時の見守り
- 子供たちの見守り活動(話し合い)
- 通学班で一緒に登校すること
- ・子供がちょっと困ったときに近所に声掛けに行っている

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 子ども会で資源回収をする
- ・コミセンの除草作業
- 地域での清掃活動(ゴミゼロ運動)
- ・ 資源ごみの当番
- 地域行事でのコミ活動が重要
- ・お祭りを開催する
- 自治会役員の免除

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- 何気ない声かけ
- 明るいあいさつ
- 隣人との交流を大切にする
- スポーツのふれあい, 助け合い, 地域のコミュニケーション
- 末永い付き合いをする
- ・夜中に連絡できる近所づきあいをつくっていきたい
- 近所との声かけ

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- 高齢者サロンのお手伝い
- 地域のたまり場(サロン)は有効

■多世代での交流に関すること

・お年寄りに昔遊びを教えてもらう

■ 高齢者等の生活支援に関すること

- 高齢者世帯のゴミ出し・資源回収etc
- ゴミ出し
- ・ 生活支援 (ゴミ出し等) をする

■施設などでのボランティアに関すること

・ 小学校での読み聞かせ

■防災や防犯に関すること

- 見守り(災害時)
- 防犯パトロールをする

■その他

- 子供ふれあい館の活用
- ・ 旧東の方と新転入者の交流がない

|第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

■子供の見守りに関すること

ご近所の方へ子供の預かり、見守りをしていただきたい

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- ・役員は賃金が出るようなシステム
- ・子ども会の役員をやりたくないので途中でやめてしまう人がいる、協力をお願いしたい。
- 地域の行事がたくさんあるといいね
- ・趣味の会の人、地域のためにお手伝いを
- 小さな親切運動を地域で活性化する

■あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること

・ 近所の付き合いが少ない

■ <u>交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること</u>

- 一人暮らしの家を開放してもらい、本人の見守りとサロンをする
- 地元にお風呂・カラオケ・遊び場
- 予約等なしで集まれる場所を確保する
- ・ 歩いて行ける場に居場所(高齢者)
- 暑い日・寒い日に誰かの家に集まってお茶のみ(冷暖房の節約・温暖化防止)

■ 多世代での交流に関すること

- <u>・</u>多世代交流の場
- 多世代の暮らしをするといいね

■子育て支援に関すること

- ・子供と行ける公園 (地区にあるとよい)
- 子供が急病の時一時預かりをしてほしい
- 子供の病気(出席停止)の看護師付き託児
- 子供の習い事送迎
- 急のお迎えの助け合い

■ <u>高齢者等の生活支援に関すること</u>

助け合い隊を作り、システムとして運用する

■移動支援や買い物支援に関すること

・ 買い物の手伝い (代行)

■ <u>情報の共有やマッチングに関すること</u>

おさがり活用、情報新聞ツール

■<u>防災や防犯に関すること</u> ・災害時の協力員に若い人の力が必要

■行政・団体への要望

ふれあい館を日曜日も開けてほしい

■ その他

- ボランティアを助ける人が必要
- 有償(ポイント)ボランティアをする
- イベントチケットの申し込みをみんなでする
- 犬の散歩をしてほしい、したいのマッチング

|第3ラウンド:あなたが、これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- 地域の人とのコミュニケーションを図り現状行っている「たすけあい」をやっていきたい。
- ・高齢者の方と若い人との関わりは大切だと思う。道ですれちがった時などのあいさつを心掛け たい
- ・ 笑顔で人と関わる
- ・現状 + 半歩前進 人と人のつながりを大事に!
- 小さな親切を心掛け、他人にも呼びかける
- 地域, ご近所の方々との「あいさつ」コミュニケーションを「心」にして生活する。
- あいさつ、声かけをしていく
- 「お茶飲みしよう」と声掛けできる関係を増やしたい
- ひとり暮らしの人への声をかける事
- ・向こう三軒両隣りの挨拶運動を更に実行していこう
- 一人で悩まず、困ったときには近所の方にも相談してみよう
- ・ 地域の人達に朝夕あいさつをして、融和を保つこと
- あいさつをしていこう!!

■地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- ・ 地域の行事に進んで参加する
- 地域のために自分でできることを支援していく
- ・行政の力を借りながら、自治会主体(ボランティア)で空き家などで自由に参集する場所を確 保したい

■子供の見守りに関すること

- 小・中学校の立哨活動の協力
- 近所の子供の登下校時の見守り
- 子ども達の見守りをする、あいさつ、声掛け
- 見守りパトロール (子ども、建物)

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

• 高齢者と子どもが触れ合える居場所づくりのお手伝い

■子育て支援に関すること

- 子育ての悩みを聞いてあげる
- 急な熱の出た子を預ける場所の提供

- ■<u>高齢者等の生活支援に関すること</u>
 ・ゴミ出し無理な人のゴミ出しをしてあげたい。希望として孫にもやらせたい。
 - ひとり暮らしのお年寄りのごみ捨て等のお手伝いをする
 - ・ 地域の福祉活動、高齢者の活動サポート
 - ・ 近所のお年寄りへの力仕事
 - ひとり暮らし高齢者に対しての手助け(買い物の手伝い、除草作業、近所づきあい)

■ <u>情報の共有やマッチングに関すること</u>

・興味を持ったボランティアに積極的に参加して、楽しかった事や良かった事を同級生などに広 める!!

■その他

- 留守家の犬猫の「エサ」当番
- チケットの購入手続きをする
- ・ 小さな「親切運動」の再立ち上げ(意識づくりが大切)
- 見返りのない自然体の地域、及び先輩へのお返し
- 犬を散歩する(2件)
- 「いま」やっている活動を無理せず継続していくことが何よりかな!
- ・地元を愛し、そこに住み続けること♡出来れば、子供も孫もその後もずっと

佐野地区 まとめ

「第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

■ 高齢者の見守りに関すること

- ・高齢者の散歩のときの声かけ
- 高齢者世帯の声かけ
- 高齢者への声かけ
- ・認知症のおばあちゃんを皆で見守り

■子供の見守りに関すること

- ・ 低学年のT字路の安全を見守る
- 子供たちの登下校の見守り
- 地域全体で子供の見守り
- ・子供を見守る110番の家にする

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 子ども会の活動
- つなげよう地域と自治会、民生委員、ボランティア、子ども会
- ・ 自治会お祭り参加, 手伝い
- 自治会での環境美化活動
- 自治会活動

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- ・ 生徒会・運動部のあいさつ運動
- まず近所とのあいさつ声かけから
- 小学校での朝のあいさつ運動
- 気付いてあげることが助け合い

■ 交流の場(サロン・<u>高齢者クラブなど)に関すること</u>

- 集う場所を作る
- おばあちゃんおじいちゃんを集めて食事・お話し
- ・高齢者サロンで地域の人達が助け合う
- ・ サロンでの見守り

■ 多世代での交流に関すること

- ・若い世代とお年寄り世代との交流
- 子育てサロン、シニアと若い母子が助け合い
- ・ 三世代で助け合い
- 子供・高齢者相互の声かけ

■子育<u>て支援に関すること</u>

- ・小さなお子さん(0~2歳) とのふれあい
- ・子供を預かってもらう
- ・子供服のおさがりをもらう
- 子ども会への協力,ラジオ体操
- ・子育てのサポーターとして参加(2か所)

■情報の共有やマッチングに関すること

•情報のイラスト化 (聞こえない人,子供,外国人向け)

■ <u>防災や防犯に関すること</u> ・地域の防犯パトロール (3件)

■ <u>その他</u>

- 自分の町を知る
- 野菜のおすそ分け

第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

■子供の見守りに関すること

子供の見守り支援

■見守り全般に関すること

お年寄りや子供たちがお互いに見守り合う

■地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 子ども会育成会存続の重要性
- ・自治会・子ども会・ボランティアに誰もが入って地域と繋がろう
- 自治会・子ども会等に入っていない世帯との交流
- ・地域として高齢の方々と年6回の活動のうち2回は花見、楽しく活動している
- 小さいコミュニティ内での物々交換

■あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること

- あいさつをする
- 自分からあいさつを心掛ける
- ・ 身近なところから交流を深めていく (お隣さん, 友人)
- 行事・イベントを通して集まってコミュニケーションを取ること
- 気付き合う
- 「大丈夫」と言ってもらえる、言ってあげられる関係
- ・ 地域のつながり
- ・まずはあいさつから
- 相手のことを正しく理解して接する(思いやりの気持ちを持つ)
- ・ 声をかける
- お隣に声かけをする

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- おしゃべりの場(中が見える・入りやすい・見つけやすい・子育て世代・高齢者世代)
- 子供の放課後の遊び場
- 子供のたまり場 (サロン)
- 公園設置(佐和)
- ・ 集会所の活用、年寄りと子供のサロン
- ・子育て支援サポートをボランティアでしてくれる方との繋がるサロン
- 子世代交流会

■多世代での交流に関すること

• お年寄りの方と子供たちの触れ合える場の提供

■子育て支援に関すること

• 病気の子供の一時預かりサポート

■ <u>高齢者等の生活支援に関すること</u>

- 高齢者のゴミ出し支援
- ・急患時の障害者家庭への手伝い
- ・老々介護にならないように地域でサポートする

■移動支援や買い物支援に関すること

- 安全で安い移動手段が欲しい
- 買い物代行(若い方の手伝い)
- ・お年寄りの買い物補助(車で連れていく)

■情報の共有やマッチングに関すること

サポートしたい人・されたい人の橋渡しの仕組み。

■ <u>その</u>他

- 積極的に外に出る(世間に関心)
- 障害者への気配りが欲しい
- 役員会メンバーの
- 地域のサロンのとりまとめをしてくれるような人の育成・発掘

|第3ラウンド:あなたが,これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■ あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること・ 笑顔であいさつ、そしてちょっとお話し…

- ・ 近所の子ども達への声かけ、励まし!
- ・ 近所の人へのあいさつ
- 子ども、お年寄りに寄り添う
- ご近所,子ども達への挨拶運動
- あいさつやお裾分けで助けあいができる関係をつくる
- あいさつを明るくする!!
- 平常心を保ちつつ、相手を理解するたすけあい
- 取りあえず傾聴するたすけあい
- 地域の人に顔を覚えてもらう
- 助けてほしいとサインを送っている人のサインを受け取りサポートする無言のサインに気付い てあげる
- ・地域とのつながりを1つ持つ
- 笑顔であいさつをする
- 近所の方と会ったら挨拶、雑談をする(変わった所がないか気を付ける)
- お隣りのお爺ちゃん、お婆ちゃんとお茶飲み会
- 近所の方に声をかける
- できるだけ近所の方に話しかけてみる!
- お隣りや近所の方、地域の人に声かけ、あいさつをする
- ・高齢者としてできるのは、こちらからあいさつをする(見返りは期待しない)
- アンテナを高く伸ばし声かけをすること
- 常日頃から地域の方々と交流をもち声かけをする

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 自治会活動を通して輪を広げる
- 地域の活動に参加して交流を取り、助けあえる環境をつくっていく
- 環境美化運動、ゴミ出しネットの片付けをしてやりたい。
- 地域活動に参加してたくさんの人の顔を分かるようにする
- ・ゴミ置き場,地域の清掃
- ・ 自治会での活動
- 普段から友達サークル、自治会を通して仲間づくりをしていくことが大切である

■ 高齢者の見守りに関すること

- 高齢者の引きこもりをなくす
- ひとり暮らしの高齢者さんへの気配りを近所の方にもしてほしい

■子供の見守りに関すること

- 子ども達の見守り、あいさつ
- 登下校の見守り

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- ・高齢者、子育てサロンや集まりの場(ボランティア活動も含め)に参加していく
- ・人と人との交流の場をつくる!!人を集め集いの場をつくり、人と人との『つながり』をつくる!!
- 自分の住んでいる地域で子ども会活動を一緒にやった友人と語り合う場をつくる(今を。これ) からの生活を。)

- <u>多世代での交流に関すること</u>
 「みつばちカフェ」のような多世代が意見をし合う場所へ積極的に参加し、発信することで 個々の意識を高める
 - 多世代を増やすことにより、お互いに助けあえるようにしていきたい
 - 世代を越えた交流の橋渡しをする
 - (子どもからお年寄りまで) ご近所の人達で少しでも話せるように時間を設ける

■ 子育て支援に関すること

- 子どもの預かり合い
- 知り合いの方ならお子さんを預かったり、買い物のお手伝いくらいはできると思う
- ・子育て世代のサポート

■ <u>高齢者等の生活支援に関すること</u>

- おじいちゃん, おばあちゃん達のちょっとした困ったことをたすける!
- ボランティアタクシー、移動支援
- ・ 身近な困っている方のたすけあい (近所のお年寄りなど)
- ・お買い物の手伝い
- ひとり暮らしの人の病院、買い物の手助けをする
- 依頼があれば買い物,病院の付き添いなどはしても良い,利用はされたくない!!
- ・ 高齢者の方の買い物, 用足しなどの補助!!

■情報の共有やマッチングに関すること

- 地域のリーダー的な人を覚えておく
- 良いことがあれば誘って、地域の方々と楽しんでもらう

前渡地区 まとめ

|第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

- ■子供の見守りに関すること
 - 児童の見守り、パトロール
 - 通学路の見守り
- 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること
 - 地域の廃品回収
 - ・ 地域の伝統行事をみんなで守る
- ■あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること
 - ・あいさつ
 - 日頃の会話
 - 近所誘い合って市のイベント等に参加する
 - ・ 顔が会ったら一声かけて、顔を知ってもらうようにする
- 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること
 - 皆が集まれるたまり場を作る
 - 高齢者の集まる場を設ける
- ■子育て支援に関すること
 - ・ 子供会などの地域の行事
 - 子供の預かり
- 髙齢者等の生活支援に関すること
 - ゴミ捨て協力(2件)
- 移動支援や買い物支援に関すること
 - ・買い物の手伝い
 - ・ 病院に同伴する
- その他
 - ・干し芋の手伝い
 - 自分の家で作った野菜などを近所の人に配ったりする
 - 献血活動
 - あてにしない程度のたすけあい

第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

- <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>
 - ・向う三軒両隣の関係を築く
 - ・仲間つくり, 近所で知り合いを
 - 月に一度でも集まったりして顔を合わせる
 - 日頃の挨拶をもとにたすけあいする
- ■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること
 - 空家をたまり場にする
 - ・配偶者のいない人たち(高齢者)のためのシェアハウス
- ■子育て支援に関すること
 - ・小学生・中学生の勉強を見てもらいたい
- ■高齢者等の生活支援に関すること
 - 資源回収の運搬
 - 重い荷物の移動方法

■移動支援や買い物支援に関すること

- 外出を支援する
- 車の提供

■情報の共有やマッチングに関すること

- ・地域の情報発信(SNSの利用)・届きにくいところへ
- 病気についての情報発信

■行政・団体への要望

- 自転車に優しい道路
- 地域のコンパクト化

■ その他

- 捨てられない物での『もったいないコーナー』発展途上国に送ったりする
- エコキャッップを集めて海外でも助け合う(ポリオワクチン)

|第3ラウンド:あなたが、これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- 人とのつながりを大切にする、近所の方にしっかり挨拶
- ・近所,互いに,声掛け合って,世間話
- •毎日のあいさつから始まり、ゴミだし、買い物のお手伝い
- 近所の人とすれちがったときに必ず一声かけるようにする
- ・あいさつから始まる会話を多くする、その中で困りごとなどがわかった際に協力する
- ・普段から周りの人への挨拶や声掛けをする
- 周りの人との交流が大切なので、日頃会話をする
- 日頃からの挨拶を大切にしていく
- ネットワークでのコミュニケーション

■ 高齢者の見守りに関すること

- 仲良く・見守り
- 近隣の方達となかよくし、見守りをお互いにしていく

▼流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること・シニアが健康でいることが一番の礎 居場所作り

- ・高齢者サロンや交流の場で高校生が高齢者の方々にSNSの使い方などを教え交流する

■ 多世代での交流に関すること

世代間で相互に上手なことを教えあう

■子育て支援に関すること

子育ての手伝い

- ■<u>高齢者等の生活支援に関すること</u> ・お年寄りが出来ない事、大変なこと、つらい事などを積極的に手伝う
 - ・ 車の提供で買い物、病院の送り迎え

- 『たすけあい』の有料化を進める
- ・高齢者はこれから助けてもらわないで自立した生活を心掛けることが大切だと感じた
- また素直な気持ちで若い人の行為を受け入れていきたいと考えている
- ・家の手伝いをする、募金活動をする
- ネットショッピングができるようになる

大島地区 まとめ

|第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

■ 髙齢者の見守りに関すること

- ネットワークによる高齢者の見守り
- ・ひとり暮らしの人を見守る(民生委員を含む)
- 小地域ネットワークによる見守り
- 高齢者の輪をつくる

■子供の見守りに関すること

- ・パトロールによる子供の見守り
- ・ 地域での子供の見守り
- ・ 立哨による子供の見守り
- 安全パトロール!!子供の見守りをしてくれて気持ち的に安心できる

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- ゴミの掃除片付け
- ・ゴミ当番(自治会)
- 地域清掃(自治会)
- 子ども会を活性する
- ・草刈り(自治会)

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- 積極的にあいさつをする
- 近所の方と声をかけて顔見知りになる

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- ・ 地域にサロンを作って交流をする
- 交流の場をつくる!
- イベントでの交流

■子育て支援に関すること

- おもちゃの修理
- 子育て支援
- 昔の遊びを子供に教える
- 子供の送り迎えを助け合う

■ 髙齢者等の生活支援に関すること

- ・植木の手入れを
- ・ゴミ出し手伝い
- ・要支援者の支援をする
- 作業の手伝い

■情報の共有やマッチングに関すること

いろんな情報をどんどん発信する

■ 防災や防犯に関すること

- 災害の時に助け合う
- 防犯活動(パトロール)
- ・ 空き家を見守り防犯する

■その他

- 花のプレゼント
- 動物(ペット)の世話

|第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

■子供の見守りに関すること

- ・学童以外の子供たちが遊ぶ場の見守り
- 110番の家。子供たちもみんなが訪問して顔見知りになって安心する環境に
- 下校中の声かけ
- 学校に行く前の子供に声をかける

■見守り全般に関すること

- ・高齢者・子供さん見守り隊を
- 見守り隊のボランティアをつくる
- ・近所の見守り体制を充実させる

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- ・ご近所同士の声かけ
- ・地域の人全員があいさつできるとよい 交流できるように

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- 子供だけで遊べるところがほしい
- 幅広い世代が集まれる場がほしい
- 人とふれ合うための場がほしい(サロンなど)
- ・安心して遊べる公園がほしい
- ・休日の小・中学生のたまり場

■多世代での交流に関すること

- ・ 多世代の交流
- ・ 三世代が集まる場を作る

■ 子育て支援に関すること

- ・ 学童時間外に安心して預けられる場所
- 病院内に病児保育所

■ 高齢者等の生活支援に関すること

- ゴミ出しの支援
- ・ 家事お助け隊
- ・ 老老世帯に対するケアを手厚く

■移動支援や買い物支援に関すること

• 買い物の支援

■情報の共有やマッチングに関すること

- 情報発信隊
- お墓に関する情報提供があるといい

■防災や防犯に関すること

- ・ 災害時の安否確認
- 各家庭にソーラーライトがあれば安心(防犯でも)
- 防災組織を充実させる

■行政・団体への要望

- ・青空バスをもっと気軽に乗りやすく
- ・空き家を市で買い取って若い世帯に貸し出す

■その他

- ドネーションという小児がんの人に髪を提供する助け
- お年寄りの自立を支援できる身近な組織がほしい
- ・引きこもりの人の支援

|第3ラウンド:あなたが、これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること

- 中学生に声かけをしていきたい
- 声のかけ合い
- 誰にでもあいさつする
- ・ 挨拶ができる環境づくり
- あいさつ運動・ヘアードネーション
- 地域清掃・ご近所との声かけ・あいさつ
- 地域の人に進んであいさつ、声かけをする
- ご近所さんとのコミュニケーションを大切にして、あいさつ、声掛けを気持ちよく行うこと
- 赤ちゃんからお年寄りまで全員にあいさつ。見守りアピール
- ・たくさんの方とあいさつし、声掛け交流して1人1人の輪が大きくなっていけるように行動する
- ・近所で会った人にあいさつをする
- ご近所の人とのあいさつ・声かけ。お互い様の気持ちを大切にする
- あいさつをして人間関係づくりをすることは互いの助け合いになると思う
- あいさつをすることで近所の人の顔を覚え、自分が今できることをする
- 近所の人とあいさつをして楽しく毎日を送ることができるようにする
- 話を聞いてあげる
- 地域の人に声掛けやあいさつをすることで見守りをする
- 困っている人などに声をかけたりする。ヘアドネーション以外にも何か寄付できる物があれば 進んで寄付などをしていきたい。ヘアドネーションを続ける
- 近所の人へ声かけ・あいさつ
- 友達の輪を作りたいです
- ・お年寄りとの道草、井戸端会議が大切、困っていることが分かる
- あいさつにこたえる

■ <u>地域活動(自治会・子ども会など)に関すること</u> ・公園内落ち葉の清掃,地域内危険個所の確認

- 子供会、ゴミや畑どろ、ゴミ拾いが大変です

■ <u>高齢者の見守りに関すること</u>

- ・一人暮らしの方へ月1回程度声かけをする
- 地域の見守りをもう少ししてみます
- 自分ができるのは見守り、でも困った人のことを解決策を考えて伝えていけるとよい

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- 子育てサロンの運営
- 多世代交流のサロン・日本人、外国人とのフランクな付き合い
- 高齢者サロン(進行中)で行事を助け合う(毎週金曜日)

■子育て支援に関すること

休日に子供たちと遊ぶボランティア

■ 高齢者等の生活支援に関すること

- ・若い世代の人がお年寄りの方たちを助けていけるようにしたい
- 地域のたまり場への個人の車を出し送り迎えをする、防災組織を充実し近所の助け合いを推進 する

■ その他

- ・健康が一番の助けあい・地域に役立ちたい
- 安心して遊べる公園で遊びたい
- ・ 笑顔の写真を撮りプレゼントしたい
- 放射線の知識・・・・風評被害を低減するお手伝い

田彦地区 まとめ

「第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

- ■子供の見守りに関すること
 - ・ 立証当番 (通学の見守り)
- 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること
 - 地域交流
 - 見守り治」会加入促進
 - 落葉ひろい
- <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>
 - 日常的な声掛け
 - あいさつ
 - ・朝のあいさつ運動
 - 行事などへの声掛け
- ■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること
 - 子育てサロン子育て支援
- ■多世代での交流に関すること
 - 多世代交流
- 子育て支援に関すること
 - ・子育て世帯への助け合い
 - 子育てのお手伝いボランティア
 - ・子育て支援(サロンなど)
- ■防災や防犯に関すること
 - 安否確認,災害時など
 - 災害に備えて訓練
 - 防犯パトロール(3件)

|第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

- ■<u>高齢者の見守りに関すること</u> ・小地域ネットワークに入ろう
- <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関す</u>ること
 - 近所での付き合い
 - あいさつ
- 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること
 - 一人暮らしの人たちが集える場をつくる(食事、レク)
- 子育て支援に関すること
 - 病児の一時預かりができる場
 - 子ども食堂
 - 子育てサポートセンターの開設
- 高齢者等の生活支援に関すること
 - ヘルパー以外,生活支援(窓ふき,落ち葉)
 - ・ゴミ出し支援

■移動支援や買い物支援に関すること

- 福祉タクシーのような交通手段が欲しい(買い物等)
- 移動販売(少量品、日用品等)があったらいいな
- 買い物ツアー

■ 防災や防犯に関すること

・ 小グループでの避難行動(近所で)

「第3ラウンド:あなたが、これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- ・人との繋がりを大切にする・ご近所と仲良くする・声掛けを大切に
- ・ 近所の人を知る (声掛け・あいさつなど)
- ・お年寄りへの声掛け・不審者への声掛け
- ・あいさつ
- ・自分から挨拶・声掛けをしていく
- 気軽に声掛け合える関係つくり(まず近所を知る)
- ・近所→地域 コミュニケーションから始める
- まずは相手を知ることから、また体力が落ちてからではない時からも行動してみる
- 近所の人を知る(声掛け・あいさつなど)お子さんの見守り・ゴミ当番の手伝い

■地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 自治会の中でゆる一く見守りと支援の出来る室手鵡みたいなものを提案していくよう努力する
- 行事参加の勧誘
- ・ 高齢者クラブの役員をしっかりやっていく。元気アップ体操のサポーターもやっていく

- <u>高齢者の見守りに関すること</u> ・小地域ネットワーク協力員・独居の方の見守り・新聞がたまってないか
 - カーテンが閉まったままかなど少しの気にかけ

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

• 一人暮らしの方(特に男性)に食事の提供や話し合う場をつくっていきたい

■ <u>子育て支援に関すること</u> ・子育て世代の支援をする(一時預かり,買い物支援など含む)

■ <u>高齢者等の生活支援に関すること</u>

- ・ 買い物・見守り
- ・ 高齢者宅の資源ごみ回収のお手伝い

■情報の共有やマッチングに関すること

- 出来る人・助けてほしい人をマッチングしたい
- ・たすけて,合う 情報 感じます

那珂湊地区 まとめ

|第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

■ 髙齢者の見守りに関すること

- ・ 近所の方を見守る (一人暮らしの高齢者など)
- ・近所・友人など相互の見守り

■子供の見守りに関すること

- 子供たちに積極的に声かけをする
- 立哨当番

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- ゴミ出し場の後片付けをする
- 回覧を配る
- ・ゴミ出し当番
- ・ 子ども会の廃品回収

■ あいさつや声かけなど、<u>ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- ・声かけ・あいさつ (5件)
- 声かけとあいさつによって顔見知りになる
- ・長屋の様なお隣同士の付き合い
- ・様子を見守る。ひと声かけよう

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- お母さんたちのたまり場の○○
- ・ 皆が集まれる居場所の交流

■ 子育て支援に関すること

• 老人会で子供の見守り

■ 高齢者等の生活支援に関すること

- ・ 資源回収を手伝う
- ・ 資源ごみ回収の手助け
- ・ 近所間での日常生活のお手伝い

■移動支援や買い物支援に関すること

病院や買い物の送迎を手伝う

■防災や防犯に関すること

• 防犯パトロール

■ その他

- ・ 次世代を育てていく
- ・マナーを守る,困った人優先
- ・おすそ分け、気軽に素直に

「第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

■ 高齢者の見守りに関すること

一人暮らし高齢者におしゃべりに行く

■ あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること

- 一声運動
- ・ あいさつ運動 (地域や学校)
- 気軽に近所で声かけ
- 家族の絆の向上

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- ・気軽に世代に関係なく集まれる場所
- ・ 無料で入れる公共のたまり場スペースを作る, 入りやすい雰囲気
- お母さんのたまり場を作る
- 集会所を作ってほしい
- 空き家を活用してたまり場作り

■多世代での交流に関すること

- 多世代サロンを作る
- 子供も高齢者も集めて食事で手造りおかずのおすそ分け、高齢者が調理
- 公園を三世代交流の場に活用

■子育て支援に関すること

- 子供たちの交通・学割を増やして
- ・ 地域ぐるみの子育て
- こどもが水戸の学校に行くのに足がない、交通手段

■ 高齢者等の生活支援に関すること

• 高齢者のお宅の掃除, 地域で協力

■移動支援や買い物支援に関すること

- 乗り合いで買い物や病院へ行けたらいいね
- 買い物ワゴンタクシー
- ・ 交通費が高い、交通手段が少ない
- ・買い物、病院への足を充実させてほしい
- 出張スーパー・コンビニの様なシステム
- バスの周回ルート(店・買い物できる場所)
- 地域で乗り合いできる車を出すシステム(ボランティア)
- 乗り合いの車で出かけられる

■行政・団体への要望

暮らしやすい環境整備,道路・道端にベンチ

■<u>そ</u>の他

・民生委員に協力できるような「近助力」

|第3ラウンド:あなたが,これから無理なく できそうな「たすけあい」って?

■あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること

- 近所の方に自分から声をかけてみたいと思う
- 近所の方にあいさつ、病気の相談にのる、見守りサービス介護保険サービス紹介、サロンに参加
- ・常に周りの方には声かけをし、ゴミ出し・買い物などできることからお手伝いをしたい。
- 一人暮らしの声かけ、子供たちに声掛け
- ・元気よくあいさつを交わしてお付き合いをする、できることは自分のことを含めて積極的に参加、笑いあえてかわす
- 隣近所の付き合いを大切に
- まずあいさつする、相手を尊重して接する、声かけを臆することなくしていく
- 優しい気づかい相手を気に掛ける心を持つ
- お年寄りへの声かけ、自宅から近い家の変化観察
- ご近所との数少ない接点を大事にする
- 気軽に声を掛け合うことができるようにあいさつをする、いい関係をつくっていく
- 一人暮らしの方への声かけなど
- 近所の方へのあいさつ「ありがとう」の言葉を大切に
- 近所づきあいが基本、お互いにあいさつから始め深く付き合っていく
- ・まずはあいさつ、子供たちにも積極的に声かけ(いってらっしゃい、おかえりなさい)目に見 えない繋がりが作れれば

- 地域で気軽に声をかけ子供たちが安心してあいさつできる関係をつくっていく
- この日にこれをやるというよりも、毎日の生活の中で思いやった目をもって生活できれば良い かな、近所でも近所でなくても
- 地域(近所)の人と気軽に声かけができるようにあいさつを心掛ける(近所の人が知らない人) になってしまわないように)

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- ・なるべく行事や会合には出席するようにしています(例:ボランティア・子育て支援・町内の 会合等)
- 廃品回収
- 子ども会や自治会に積極的に参加する
- 自治会・常会・老人会などの活動に参加し、知り合いの輪を広げて気軽に助け合いができるよ うにしたい

■ 髙齢者の見守りに関すること

- ・無理のない範囲で勝手に近所の方の見守りをして、もっとおせっかいになって地域の人と関わ
- ・普段からの何気ない見守り(ご近所家庭)
- 無理のない範囲で見守り、声かけ運動をしたらどうか。

■交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- ・興味がわくような魅力ある組織(高齢者クラブ等)づくり
- ・高齢者や子育てのサロンの手伝い、運営にかかわること
- 話し合う場を作りコミュニケーションを育てる、声かけを忘れない
- 高齢者クラブに楽しみなことがあると入りやすい
- ・ 多世代サロンをつくる、仲間と協力してやっていく、話し相手になる、勝手に見守る、子育て の手助けをする、自分の経験でできることを手伝う、相談相手になれるようにする

■ <u>多世代での交流に関すること</u> ・ 三世代交流の場に参加をして人とのつながりを大切にしていきたいです,地域の人への声かけ ができるようにしたいです

■ 子育て支援に関すること

・子供を育てる世代の方々の悩みを聞いてあげられる場を作る(問題解決)の手助け

■高齢者等の生活支援に関すること

- ・近所の高齢者のゴミ出しの手伝い、なるだけ地元の店で買い物、子供の登校の見守り
- 買い出しに連れていける、病院等緊急の時車を出せる。
- ・草むしりのお手伝い、ゴミ運搬のお手伝い

■その他

- 自分の為運動の助け元気な今お友達に少しでも教えられたらと踊りと歌をボランティアで何と かすごしてます
- これからも自分で仕立物をしたいと思います,82歳です
- 相手に負担のかからない手助けをしていきたいと思います(自然体)
- 私はこんな気持ちで「助け合い」を実践します、世の中で一番尊いことは奉仕しても決して恩 に着せないことです

平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区 まとめ

|第1ラウンド:「地域でのたすけあい」って、どんなものがあるのだろう?

■ 高齢者の見守りに関すること

- ・お年寄りの声掛け
- ・お年寄りの見守り
- 一人暮らしの見守り
- ・ 1 人暮らしの家に訪問する

■子供の見守りに関すること

- ・小学校の通学の見守りをする
- 小学生の防犯パトロール
- 子どもたちの見守り
- 子供安全パトロール

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- ・ 地域行事への参加
- ・ 地域での清掃活動
- ・ 見回り活動をする
- (ゴミの日) 生ゴミが散らばった時に片づける
- ・ゴミ出し場の掃除
- 草取りのボランティア
- 子ども会を運営する

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- 声を掛け合う「あいさつ」しあう
- 朝夕のあいさつ
- 地域間のあいさつ運動
- 声かけをする

■子育て支援に関すること

・部活動の送迎を協力する

■ 高齢者等の生活支援に関すること

- 食べ物のおすそわけ
- ご近所様のゴミ捨てのお手伝い

■移動支援や買い物支援に関すること

• 生協宅配サービスの受け取り

■その他

- 野菜を作って近所へ配る
- ・ 思いやり、助け合い、支え合う

|第2ラウンド:地域において、これからどんな「たすけあい」があるとよい?

■ 高齢者の見守りに関すること

• 1 人暮らし、お年寄りへの声かけをする!

■ 見守り全般に関すること

- ・子ども・老人の交通安全のための立哨
- 一日一回声掛けしてくれる人

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 地域住民が必ず自治会に入る仕組みと、自治会員が全員参加出来るイベントが欲しい
- ・子ども会への加入は小学校入学の必須となる仕組みがあるといい
- 親世代でのつながりを強くするイベント
- 若者の地域参加

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- ・人との関わり合いの大切さ
- ・近所と仲良くする
- ・ お互いのことをちゃんと知る→障がい者と健常者が共に暮らせるようにする
- あいさつ普及委員さん

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- ・地域の未来を皆で考える場が欲しい!
- 若い人を呼び込むための場所をつくる
- ・高校生との交流を、小・中・幼の子供との関わりを作る
- ・集まる場所を作る! (平日の午前中)
- 1人暮らしのお年寄りで集まる

■多世代での交流に関すること

- ・多世代での交流がほしい!!
- 赤ちゃんからお年寄り、障がい者・児全ての人達との交流の場が必要

■移動支援や買い物支援に関すること

- ・老人のためのワゴンタクシーがあれば
- あおぞらバスの活性化○本数を増やす○タクシーの様なバス停がない場所でも乗れるシステム
- ・お年寄りが病院へ行くための交通手段
- ・お店が少ないので移動販売の車のお願い
- ・ 移動販売(地域の集まる場所などで)

■行政・団体への要望

・ 海浜公園イルミネーション

■その他

- ・空き家の活用→カフェ○インスタ映えするような料理○乾燥芋など地域の食材の利用
- ・ 空き家の活用→デイサービス
- 留守番代行

「第3ラウンド:あなたが,これから無理なく」できそうな「たすけあい」って?

■ <u>あいさつや声かけなど、ご近所でのコミュニケーションに関すること</u>

- 一人でも多くのお年寄りに声かけをやっていきたい
- あいさつ普及員
- ・近所や地域の方々にまずはあいさつをする。地域の活性化!
- お互いにあいさつ、(元気ですか) 声をかける。思いやり
- ご近所さんにたくさんあいさつをする、会話から悩みを発掘する
- ・言葉かけ, あいさつ
- 周りの人に声かけする機会を増やす
- ・隣り近所へのあいさつや見守りをする
- 地域の子ども達の声かけや見守りをしていきたい。
- 隣人たちに気を配り、あいさつをきちんとする

■ 地域活動(自治会・子ども会など)に関すること

- 町で行うイベントの運営に町民からのボランティア枠をつくる
- ・地域の見回り、草むしり
- これまで地域の行事に参加していない人にこのような行事「みつばちカフェ」に参加してもら う(地域の輪を広げる)
- ・子ども会の運営で保護者の負担が少なくて済むような仕組みを作っていきたい、小学校の子ども会入会率、100%を目指したい

■ <u>高齢者の見守りに関すること</u>

ひとり暮らしのお年寄りの見守り

■ 交流の場(サロン・高齢者クラブなど)に関すること

- ・老人会に出席して楽しむ!!
- ミュージックケアを通して子育てから老人(高齢者)までの方々と交流を深め楽しめるよう多 くの場をつくっていく活動を広める

■情報の共有やマッチングに関すること

・学校での福祉ボランティアの参加を増やすこと。子ども達は「福祉」を学び、お年寄りの方と 子ども達にしてもらえるような活動があると良い

■ その他

- どんなことでも困っている人がいたら手を差しのべて協力をする
- ・物々交換等で常に支え支えられ地域の仲間となる・広範囲で友達をつくる!「知らないから」という理由で離れるのではなく、「知らないから」 知るために人と関わる!自分から発信してどんどん広げる!
- ・料理の代行をやってみたい
- ・ 地域の活性化・ 目玉商品を!

Q15. ご意見·ご感想

- ◆高校生の参加に関すること(9件)
 - グループの中に高校生が加わった事に賛成である。若い人の意見が聞けて良かった。(回答:4名)
 - 高校生が来ていてこの先の未来を頼もしく感じた。(回答:3名)
 - 高校生達が貴重な意見を述べてくださいました。若い世代の方が参加することはとても刺激になりますね。高齢者のサロンにも参加して頂き、メールの使い方を教えてもらったり、反対に高齢者の得意分野を指導する事も必要かなと思いました。
 - 学生の立場で参加し様々な世代の話を直接聞くことができ良かった。
- ◆話し合い(「みつばちカフェに」参加して)に関すること(33件)
 - 皆様のお話が聞け、大変勉強になりました。(回答:15名)
 - 仕事で余裕がなく、地域に出ていく暇がありませんが、少しずつでも何かできることが見つかればとの思いで参加しました。 地域の様々な立場の方と話しができて近所の人へのあいさつや声かけなどちょっとしたことでも誰かを助ける、支えること ができると感じました。少しずつ実行できればと思います。ありがとうございました。
 - いろいろな世代の方と話し合いができる貴重な体験ができました。「地域」のことを話し合うことは、大切だと思います。 すごく楽しかったです。できたら、また参加してみたい。
 - より幅の広い年齢の方と話しができて貴重な時間になりました。今回の話し合いでの意見を考えつつ、地域の人と関わっていけたらなと思います。
 - とても勉強になりました。地域の中でたまり場があるといいという意見が多く、活動していきたいと思います。
 - 子ども会のお母さんに話を聞けた。良かった。
 - 幅広い年齢層の方々とのお話の場が中々ないのでこのような機会はすごく貴重で大切なものだと思う。
 - 色々な意見を聞くことができ大変勉強になり、考えさせられた時間でした。今後も自分なりに協力し足並みを揃えていけたらと思う。
 - 多世代交流ができてとても良い場だったと思います。普段知り合えない方々と色々な話ができることに感謝。
 - こういう機会がないと中々お話し出来ない。皆さんとお話しできて良かった。
 - 色々な立場の方のお話が聞けて大変ためになった。
 - 地域の人と意見を話し合う貴重な場となった。
 - 多くの年代の方とつながれてとても良い経験になりました!
 - 幅広く交流が出来て大へん参考になった。
 - 特に成果は無かったが、とにかく楽しかった。
 - 素晴らしい方がたくさんいてとても勉強になりました。ありがとうございました。
 - みつばちカフェいろいろな考え方の人がいることを知りとても良い勉強になりました。
 - また同じような内容で話し合いしたいと思います。
 - 初めてこのようなことに参加できたのでとてもよい体験をすることができた。
- ◆話し合いの場(「みつばちカフェに」参加して)に関すること(12件)
 - 「はちみつカフェ」のネーミングからカフェ形式,らくがき形式,蜜集めとても良い形だと思います。「カフェ」なのでリラックスしてお話しできました。
 - 皆様からの意見を聞くことができ、とても楽しかったです。今後もぜひ参加したいと思います。平日は仕事をしているので 土日曜日の開催でしたので参加しやすかったです。
 - 行政主導の感がしました。自治会などに働きかけて共催のような形はどうなのか。
 - これからも何度か継続的に開催してもいいのでは。
 - 「たすけあい」は、地域の皆が意識的に取り組むことで暮らしに「安心の向上」が図れる。 今後もこの様な取り組みに期待する。
 - 話しをすることの大切であることが理解できた。テーマとして近所付合いについていかが。
 - 各テーブル5人位で話し易かった。
 - 皆でリラックスして話し合い出来たのも非常に良かった。
 - 同一テーブル上での話し合いでなく,場所の移動があったのは変化があって良かったと思う。(幅広い意見が聞けた)
 - このような交流が増えると良い。
 - 内容として充実していてよいが、時間が短いのが残念。
 - みつばちカフェ半期で8回は少ないのでは?

- ◆今後の(取り組み、課題、情報、疑問)に関すること(29件)
 - 助け合いはボランティアで。本当にできること無理なくやれることをやれる関係をつくりたい。
 - 自然体(低負担)で、出来ることでないと継続しない。
 - 困っている事をまとめて、対策を考える事も大切ではないか。
 - 地域活動については、自治会に依存していますが、本当に助けを必要としている人は自治会未加入者に多い。 それが今後の課題なのでは?
 - 子ども会の存続が危ぶまれる状態です。抜本的改革をしないといけない時期になる。
 - 地域福祉の担い手をボランティア精神に依存していたのでは負担が多くなってしまう。 ボランティアの現状を分かってほしい。
 - 行政に申し入れる方法がよく分からない。
 - 本活動の趣旨、目的、及び会計面が知りたい。(老人会での質疑)
 - 子ども会の会長さんから親は忙しいため抜ける子がいるとのこと。65歳以上のシニア世代を活用してはどうか。 お手伝いくださいと発信しては。必ずしも親子ではなくてもいいのではないか。
 - 古くて新しい問題である。
 - みつばちカフェ方式の話し合い方法は、本音が市役所(行政)へ届くいい機会になるのではないかと思いました。
 - 今回参加した方は、積極的に地域活動に取り組んでいる。そうじゃない人を集めて、話をするのがよいのではないか?
 - 小地域(小さい区域)での助けあいの地区をどうするか今後の課題である。
 - お年寄りをいかにして外に出すか苦労している。
 - 1中地区で昨年度、「じっちゃん、…」という多世代での催しがあったとは知らなった。PRしてほしかった。 一部の人のみでは意識共有が薄れる。
 - いろんな「たすけあい」の形があるんだなと思いました。世代のちがう方とお話することで、知らなかったこともあって、 もっと誰でも目につくところに情報がのればいいのにと思いました。
 - 高齢者の介護に関する行政サービス(GDS、玄関マット(はいかい防止)の貸し出しetc)を毎回市報にのせるくらいしつこくアピールしたら当事者だけの問題ではなくなるのでは…。
 - 色々な話し合いの場に参加して多くの仲間と地域の活性化について話をしていきたいと考えます。
 - 自分の住んでいる地域について考える時間をもてた。自分の出来ることから始めてみようと思った。
 - 助け合いの基盤は近所づきあいかと感じた。常会や自治会活動で気軽に参加できる活動の推進が大切だと思う。
 - とても楽しい時間でした。皆さん色々と考えていることが分かり、同じ気持ちを持った方がいることが分かり、多世代サロンをつくるという目標ができそうな気がしました。
 - 世代の違う人との交流の場は大切だと思いました。今後も助け合い,受け入れることを積極的にしていきたいと思います。
 - 自分は近所と気軽に付き合えている。困った時はお互い様と感じる事が出来る。自分から声をかけて関係をつくる事が大事。 自分次第だと思う。
 - 多世代交流の輪が広がることによって生活、地域の芽が大きくなると思う。
 - 今後自分で可能な事は積極的に進めたい。努力したいと考えています。ありがとうございました。
 - 多世代の方と話し合えて良かった。地域のたすけあいが大切である。
 - また参加できたらしていきたいと思う。これからを考える参考にもなった。
 - ゆるやかでとっても楽しかった。自分の考えを深める良い機会になった。
 - 助け合いということが大事だと改めて感じました。
 - 住みよいひたちなか市になることを思う。

平成29年度 みつばちカフェ アンケート まとめ (全体 - 地区別)

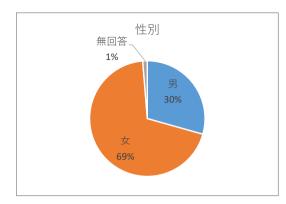
日時	平成29年11月 ~ 平成30年1月 実施						
場所	各地区のコミュニティセンター						
受付人数	260名						
アンケート回収数	236名	アンケート回収率 回収枚数÷配布枚数×100	90.8%				

地区別集計

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
参加人数	40	35	40	24	41	42	20	18
アンケート回収数	36	31	38	22	39	35	17	17

Q 1. 性別

項目	回答数
男	69
女	163
無回答	3

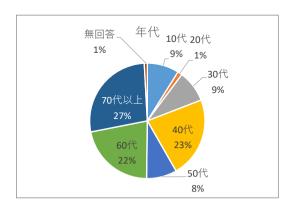


Q 1. 性別

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
男	8	11	16	11	5	7	8	3
女	27	20	22	11	34	27	9	13
無回答	1	0	0	0	0	1	0	1
合計	36	31	38	22	39	35	17	17

Q 2 . 年代

項目	回答数
10代	21
20代	3
30代	21
40代	53
50代	20
60代	51
70代以上	64
無回答	2



Q 2 . 年代

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
10代	5	0	2	6	2	0	6	0
20代	1	0	0	0	0	2	0	0
30代	3	2	3	0	10	1	0	2
40代	8	10	9	7	8	7	1	3
50代	3	3	3	0	3	4	1	3
60代	6	7	9	2	8	12	2	5
70代以上	9	9	12	7	7	9	7	4
無回答	1	0	0	0	1	0	0	0

03. 参加したきっかけ

項目	回答数
市報を見て	10
ポスター・チラシを見て	19
誘われて	40
社会福祉協議会からの依頼	113
その他	48
無回答	5

[コメント] (回答:その他) ■ 学校からの依頼(回答:15名)

■ 子供会育成会からの依頼(回答:11名)

■ 自治会からの依頼(回答:5名)

■ 代理(回答:2名)

■ ボランティアの会から頼まれて

■ 昨年も参加(西中根六美会)

■ 地域ケア会議での紹介

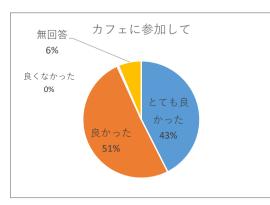
■ ふれあいたんぽぽ代表

■ 高齢者クラブ

■ 泉サークル

04. カフェに参加して

項目	回答数
とても良かった	100
良かった	119
良くなかった	1
無回答	15



参加したきっかけ

社会福祉協議会か

らの依頼

48%

無回答_

市報を見て

ポスター・チ ラシを見て 8% 添われて

17%

Q3. 参加したきっかけ

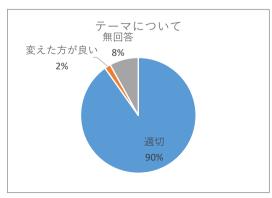
	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
市報を見て	0	1	2	0	2	1	2	2
ポスター・チラシを見て	1	1	5	2	3	3	1	3
誘われて	8	1	8	6	5	9	1	2
社会福祉協議会からの依頼	18	21	17	6	19	18	8	6
その他	9	5	5	8	10	3	5	3
無回答	0	2	1	0	0	1	0	1

04. カフェに参加して

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
とても良かった	17	8	12	9	23	18	7	6
良かった	16	18	23	12	15	15	9	11
良くなかった	0	0	1	0	0	0	0	0
無回答	3	5	2	1	1	2	1	0

05. テーマについて

項目	回答数
適切	212
変えた方が良い	4
無回答	19



Q 5 - 1. 他に何か良いテーマ

[コメント] (回答:変えた方が良い)

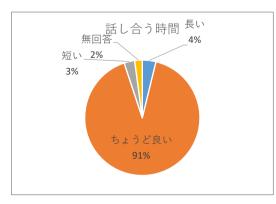
- 「近所つきあい」
- 「たすけ合い」もよいが「生きがい」のテーマもある。

[コメント] (回答:適切)

- たすけ合う為には何をすればいいか。
- たすけあいの対象を子供や高齢者にしぼると大まかになりにくい。
- 適切だと思うが具体的に。(漠然としている)
- テーマは何でも良かった。(高校生)若い人と話が出来たことがすごく良かった。

Q6. 話し合う時間は

項目	回答数
長い	9
ちょうど良い	214
短い	7
無回答	5



05. テーマについて

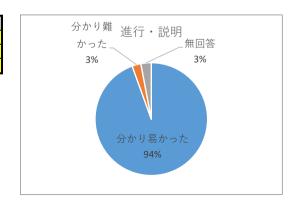
	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
適切	33	25	34	19	38	32	15	16
変えた方が良い	1	1	0	0	0	0	1	1
無回答	2	5	4	3	1	3	1	0

Q6. 話し合う時間は

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
長い	1	2	2	2	2	0	0	0
ちょうど良い	34	27	36	20	35	32	15	15
短い	1	1	0	0	1	2	1	1
無回答	0	1	0	0	1	1	1	1

Q 7. 進行・説明は

項目	回答数
分かり易かった	222
分かり難かった	6
無回答	7

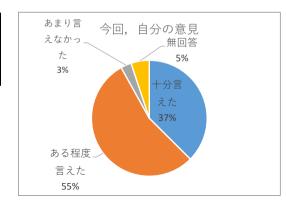


Q 7. 進行・説明は

	平磯阿	佐野	田彦	1中	2中	湊	大島	前渡
項目	回答数							
分かり易かった	35	29	37	21	36	33	16	15
分かり難かった	1	1	1	0	2	0	0	1
無回答	0	1	0	1	1	2	1	1

O8. 今回,自分の意見を

項目	回答数
十分言えた	88
ある程度言えた	128
あまり言えなかった	7
無回答	12

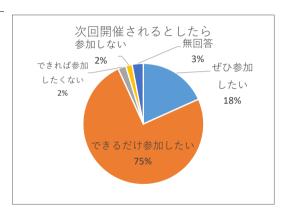


Q8. 今回, 自分の意見を

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
十分言えた	15	13	13	8	16	10	7	6
ある程度言えた	17	15	23	12	21	22	9	9
あまり言えなかった	1	1	1	2	1	1	0	0
無回答	3	2	1	0	1	2	1	2

Q9. みつばちカフェが次回開催されるとしたら

項目	回答数
ぜひ参加したい	43
できるだけ参加したい	176
できれば参加したくない	5
参加しない	4
無回答	7

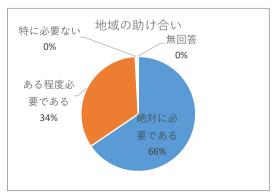


Q9. みつばちカフェが次回開催されるとしたら

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
ぜひ参加したい	7	2	4	6	8	10	4	2
できるだけ参加したい	28	28	28	16	28	23	12	13
できれば参加したくない	0	1	3	0	0	0	0	1
参加しない	1	0	2	0	1	0	0	0
無回答	0	0	1	0	2	2	1	1

O10. 地域の助け合いについて

項目	回答数
絶対に必要である	154
ある程度必要である	79
特に必要ない	1
無回答	1



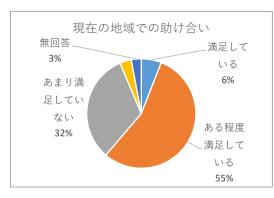
Q 1 0 - 1. 必要ない理由は (回答:特に必要ない)

項目	回答数
無くても生きていけるから	1
わずらわしいから	0
関心がないから	0
その他	0
無回答	0

[コメント] (回答:その他):なし

Q11. 現在の地域での助け合いについて

項目	回答数
満足している	14
ある程度満足している	130
あまり満足していない	76
満足していない	8
無回答	7



O10. 地域の助け合いについて

_								
	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
絶対に必要である	24	17	25	15	26	26	8	13
ある程度必要である	12	13	13	7	13	8	9	4
特に必要ない	0	1	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0

Q 1 0 - 1. 必要ない理由は (回答:特に必要ない)

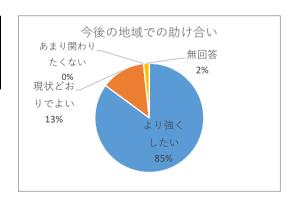
	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
無くても生きていけるから	0	1	0	0	0	0	0	0
わずらわしいから	0	0	0	0	0	0	0	0
関心がないから	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0

Q11. 現在の地域での助け合いについて

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
満足している	4	4	1	2	1	1	0	1
ある程度満足している	16	19	24	14	25	15	10	7
あまり満足していない	14	8	12	6	10	12	6	8
満足していない	2	0	1	0	2	2	1	0
無回答	0	0	0	0	1	5	0	1

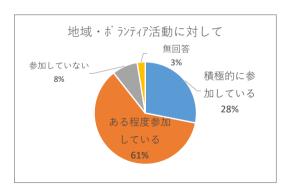
Q12. 今後の地域での助け合いについて

項目	回答数
より強くしたい	200
現状どおりでよい	31
あまり関わりたくない	0
無回答	4



Q13. 地域活動やボランティア活動に対して

項目	回答数
積極的に参加している	66
ある程度参加している	144
参加していない	19
無回答	6



O12. 今後の地域での助け合いについて

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
より強くしたい	31	28	31	19	35	27	12	17
現状どおりでよい	5	3	7	3	3	5	5	0
あまり関わりたくない	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	1	3	0	0

Q13. 地域活動やボランティア活動に対して

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
積極的に参加している	7	11	12	6	10	11	5	4
ある程度参加している	27	18	25	12	27	16	10	9
参加していない	2	1	1	3	2	6	2	2
無回答	0	1	0	1	0	2	0	2

O13-1. 参加している内容は何ですか (回答:積極的に参加している、ある程度参加している)

項目	回答数
自治会(=社協支部)	115
子ども会	71
高齢者サロン	49
子育てサロン	29
PTA	28
障害者(児)支援	18
青少年育成支援	10
その他	26
無回答	5



■ 学校行事・生徒会活動・部活動(回答:3名)

■ コミ活動・地域コミ部会(回答:2名)

■ 高齢者クラブ(回答:2名)

■ ボランティア(回答:2名)

■ 防犯パトロール ■ あいさつ運動など

■ 防犯ハトロール■ 一人ぐらし支援

■ NPO法人として

■ 社協外出支援

■ ゴミ拾い

■ 社会教育団体

■ ふれあい電話

■ 体育協会

■ ファミリーサポート

■ 消防団

■ ときめき元気塾

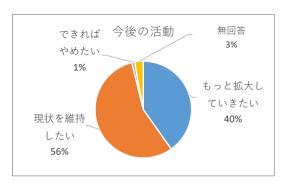
■ 図書館

■ ひたちなか理科クラブ

■ 献血

O13-2. 今後の活動について (回答:積極的に参加している、ある程度参加している)

項目	回答数
もっと拡大していきたい	84
現状を維持したい	117
できればやめたい	2
無回答	6



参加している内容

自治会(=社協支部) 子ども会 高齢者サロン 子育でサロン 29 PTA 28 障害者(児)支援 18 青少年育成支援 10 その他 26

無回答 5

0 50 100 150

O13-1. 参加している内容は何ですか (回答:積極的に参加している、ある程度参加している)

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
自治会(=社協支部)	10	21	26	7	21	16	7	7
子ども会	13	11	12	5	20	6	1	3
高齢者サロン	6	7	7	6	9	9	3	2
子育てサロン	3	3	1	4	8	6	1	3
PTA	5	3	6	3	9	2	0	0
障害者(児)支援	3	2	4	3	3	0	2	1
青少年育成支援	2	1	2	0	1	4	0	0
その他	4	4	4	4	2	4	3	1
無回答	0	0	1	1	1	1	1	0

Q13-2. 今後の活動について (回答:積極的に参加している、ある程度参加している)

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
もっと拡大していきたい	12	11	16	9	13	14	5	4
現状を維持したい	22	16	19	9	21	12	9	9
できればやめたい	0	0	0	0	2	0	0	0
無回答	0	2	2	0	1	0	1	0

013-3. 活動するうえでの課題は何ですか (回答:積極的に参加している、ある程度参加している)

項目	回答数
スタッフの確保	88
他の団体との情報交換	77
活動資金	49
運営内容	28
会場の確保	20
その他	16
無回答	23



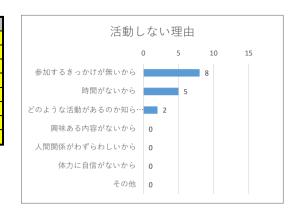
- 人員の確保(会員数)
- 参加者の確保
- 若い人の参加
- 時間の確保
- 什事量の多さ
- スタッフの世代交代
- スタッフの超高齢化
- 次期会長の確保
- 会場の駐車場
- 移動手段
- 時間の捻出、妻とのかけ引き、犠牲心
- 告知

活動するうえでの課題 0 50 100 150 200 スタッフの確保 他の団体との情報交換 活動資金 運営内容 金場の確保 20 その他 16 無回答 23

Q13-4. 活動しない理由は (回答:参加していない)

項目	回答数
参加するきっかけが無いから	8
時間がないから	5
どのような活動があるのか知らないから	2
興味ある内容がないから	0
人間関係がわずらわしいから	0
体力に自信がないから	0
その他	0
無回答	6

[コメント] (回答:その他):なし



013-3. 活動するうえでの課題は何ですか (回答:積極的に参加している、ある程度参加している)

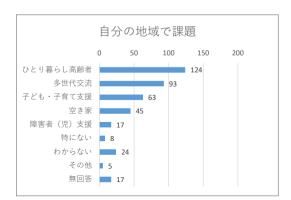
	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
スタッフの確保	9	14	19	6	16	12	7	5
他の団体との情報交換	17	9	13	5	19	7	5	2
活動資金	4	9	5	6	9	12	1	3
運営内容	3	5	4	4	6	4	0	2
会場の確保	1	5	3	1	5	4	1	0
その他	3	2	3	1	3	0	3	1
無回答	4	4	5	2	3	3	1	1

Q13-4. 活動しない理由は (回答:参加していない)

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
参加するきっかけが無いから	2	1	0	2	1	0	1	1
時間がないから	0	0	0	0	1	3	0	1
どのような活動があるのか知らないから	0	0	0	0	0	0	2	0
興味ある内容がないから	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係がわずらわしいから	0	0	0	0	0	0	0	0
体力に自信がないから	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	1	1	0	3	0	1

O14. 自分の地域で課題になっていることは何ですか

r	
項目	回答数
ひとり暮らし高齢者	124
多世代交流	93
子ども・子育て支援	63
空き家	45
障害者(児)支援	17
特にない	8
わからない	24
その他	5
無回答	17

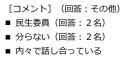


[コメント] (回答:その他)

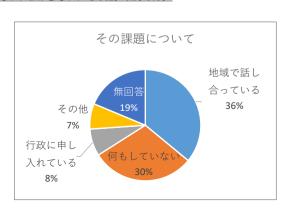
- 近所づきあい。
- 集会所があるとよい。
- 自分の地域の課題について分かっていない人が多いと思う。
- ひとり暮らしに限らず、高齢者世帯が増えていること。

Q 1 4-1. その課題について (回答: (特にない、わからない、その他)以外の方)

項目	回答数
地域で話し合っている	73
何もしていない	61
行政に申し入れている	16
その他	15
無回答	38



- 現団体内で話合っている
- 年上の方が行っているので良く分からない
- 年に1回お食事会をしている
- 時々企画が有る
- 老人会の誘い
- サロンを作りたいと思っている
- これからの改善策に注目したい



O14. 自分の地域で課題になっていることは何ですか

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
ひとり暮らし高齢者	21	19	22	12	16	15	11	8
多世代交流	18	14	15	3	20	11	5	7
子ども・子育て支援	11	10	11	3	15	5	1	7
空き家	5	6	9	7	4	10	4	0
障害者(児)支援	2	2	0	2	8	2	1	0
特にない	0	1	2	2	1	2	0	0
わからない	3	2	4	2	4	4	4	1
その他	0	0	1	0	0	2	1	1
無回答	3	2	4	1	2	3	0	2

Q14-1. その課題について (回答: (特にない、わからない、その他) 以外の方)

	1中	大島	2中	平磯阿	佐野	那珂湊	前渡	田彦
項目	回答数							
地域で話し合っている	9	11	14	6	17	8	6	2
何もしていない	14	7	6	9	7	7	5	6
行政に申し入れている	1	1	5	2	1	2	1	3
その他	3	3	5	1	2	1	0	0
無回答	6	7	4	2	8	7	2	2

みつばちカフェ総括

今年度のみつばちカフェは『たすけあいって必要?』というテーマで、平成29年11月23日から平成30年1月21日の間の8日間に、8中学校区において開催し、総勢260名の方々に参加いただきました。話し合いの中では「地域に今ある助け合い」と「これから必要な助け合い」について話し合っていただき、そのうえで最後に「自分が無理なくできる助け合い」を話し合い、自分が地域でできることについて考える機会といたしました。

今年度も活発な話し合いの中、多くの意見が出てまいりました。その中でも特に目立って多かった内容が、あいさつ・声かけに関することや交流の場など地域でのコミュニケーションに関係することです。また、「これから必要な助け合い」として高齢者に対する支援が必要という意見が多いなど、高齢化に伴う課題も顕著に見られたように感じます。

そうしたなか「自分が無理なくできる助け合い」として多くの人が"地域でのコミュニケーションをより密にしていく必要がある"と考えていることには、「地域の繋がり」の大切さをあらためて感じることができました。

近年社会情勢の変化にともない,住民同士が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで,住民一人ひとりの暮らしと生きがい,地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現が求められております。そのためには多くの世代や立場の人が集まり,地域で共に助け合いながら生きていくことが重要です。

市社会福祉課と市社会福祉協議会ではそうした社会の実現のため、これからも "みつばちカフェ"を住民のみなさんと一緒に"地域づくりを考えていく場"として、定期開催はもちろん要望に応じ随時開催していきたいと思います。